BTA1 テレビ送信機

モデル：BTA1



よくあるご質問 （FAQ）

目次
「製品概要」
「セットアップおよび一般使用」
「サウンドおよび聴力改善」
「電源および充電」
「Bluetooth および接続性」
「リセット、ファームウェアおよびメンテナンス」
「アプリと PC の統合」
「トラブルシューティング （問題が発生したら ...）」

質問への回答を得るには、検索機能を使用してください。

Sonova Consumer Hearing GmbH
Im Heidkampe 9
30659 Hannover
Germany
www.sennheiser-hearing.com

バージョン：02/2026, A01

製品概要

BTA1 テレビ送信機にはどのような独自性がありますか？

Auracast™ ヘッドフォンと Sennheiser BTA1 テレビ送信機で、完璧な TV オーディオを楽しむことができます。HDMI、光、USB またはアナログポートを使用して、テレビまたはオーディオ受信機にヘッドフォンを接続すれば、遅延の少ないクリアな Bluetooth LE ヘッドフォンサウンドを聴くことができます。面倒なペアリングは不要で、リップシンクの問題もありません。「スピーチの明瞭度」が音声を改善し、「仮想サラウンドサウンド」が映画のような体験を提供し、「音量の標準化」が音量の急上昇を軽減します。セットアップは簡単です。Auracast™ ブロードキャストモードによって、無制限数の Auracast™ ヘッドフォンリスナーが音量と設定を自由に選ぶことができます。

BTA1 テレビ送信機の主な機能には何がありますか？

- **ワイヤレス TV サウンドのパワー：**BTA1 テレビ送信機は、テレビのオーディオを Auracast™ ヘッドフォンへワイヤレス送信し、遅延なしにカスタマイズされた高品質のサウンドを提供します。
- **スピーチの明瞭度：**音声がよりクリアで理解しやすいため、会話中の聞き逃しがなくなります。
- **仮想サラウンドサウンド：**映画館のように、自分の周囲で音の深みを感じ、没頭することができます。
- **完璧に同期したオーディオ：**サウンドは、画面上の俳優の唇とアクションに常に同期します。
- **簡単なセットアップと幅広い互換性：**同梱のケーブルを使用して、ほぼすべてのテレビ （または AV 受信機などのその他の音源）に送信機を接続し、ヘッドフォンとペアリングすることができます。
- **Bluetooth Auracast ™ブロードキャストモード：**任意の台数の送信機にヘッドフォンを接続できます。個別の音量設定と機能設定を使用して、必要に応じて TV スピーカーをオンのままにします。

聴力の問題があるユーザー向けに、製品にはどのような特定の機能がありますか？

スピーチの明瞭度 – 完全なステレオサウンドを維持しながら、音声を増強して会話を聞き取りやすくします。これにより没入型体験を損なうことなく、明瞭度が改善します。

テレビ用に最適化された、よりカスタマイズされたオーディオ設定にご興味がございましたら、当社のヘッドフォンと送信機のバンドル RS 275 TV ヘッドフォンをご確認ください。

Sennheiser Smart Control Plus アプリなしで、BTA1 テレビ送信機を使用できますか？

はい、もちろん使用可能です。

送信機は、アプリや細かい設定なしで完璧に動作します。

ただし、アプリを使用することで、以下のようないくつかの**便利な追加機能**を利用できるようになります。

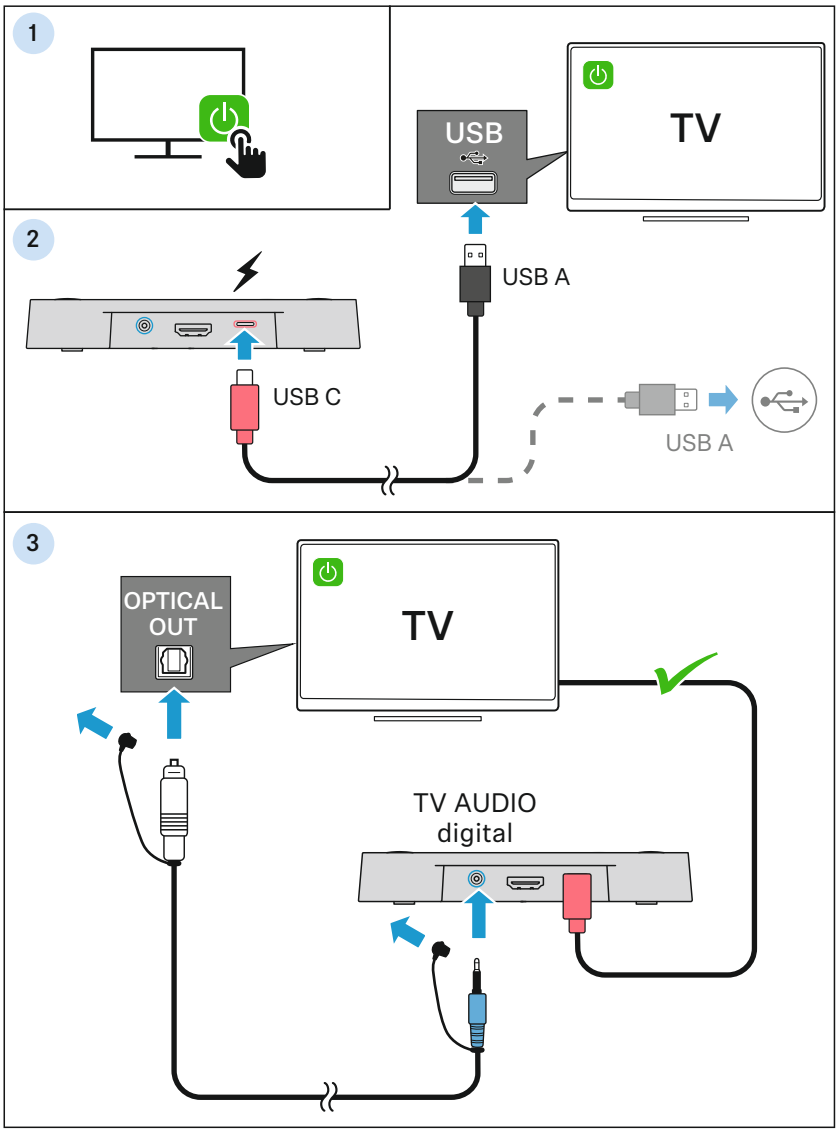
- 音量の標準化
- 3 つのサウンドモードのコントロール
- プライバシー暗号化設定
- その他多数

また、**ファームウェアアップデートはアプリを通してのみインストール可能であるため、アプリは送信機を最新の状態に維持する**ために不可欠です。

セットアップおよび一般使用

送信機の接続方法

1. テレビをオンにします。開始前にテレビの電源を入れる必要があります。
2. 送信機の電源を入れます。USB C - USB A ケーブルを使用して、送信機をテレビ （または別の USB 電源）に接続します。
3. オーディオ接続を確立します。光ケーブルを使用して、送信機の光入力（Optical In）をテレビの光出力（Optical Out）に接続します。光出力がない場合同梱のアナログケーブルまたはお手持ちの HDMI ケーブルを使用します （お使いのテレビの仕様により異なります）。



ヘッドフォンを送信機に接続する方法

▷ **テレビ送信機の電源が入り、オーディオ信号を受信していることを確認します。**
SOURCE LED が点灯します（点滅ではなく）。色は青、白、またはオレンジです （オーディオソースにより異なります）。

▷ **その後、ヘッドフォンのペアリング方法の説明に従ってください。**
これは通常、アプリまたは Bluetooth 設定を通して行います。

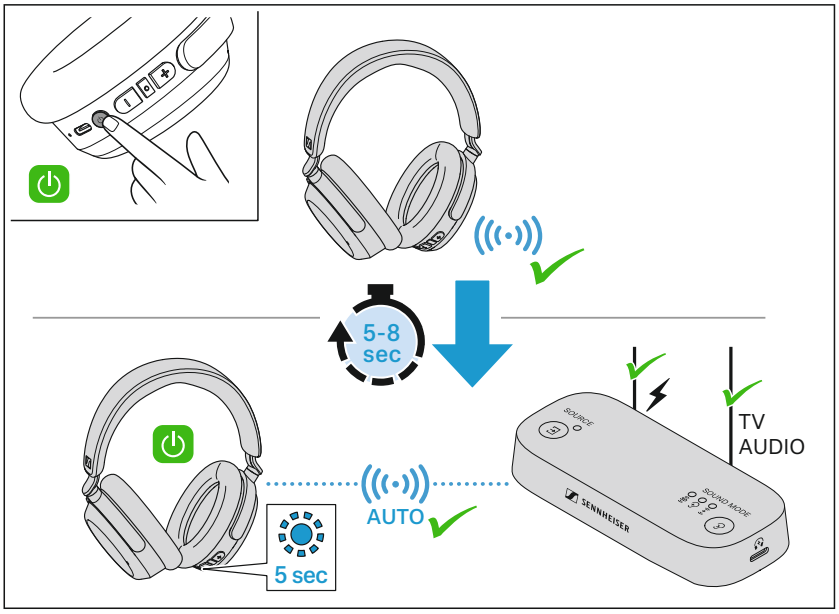
HDR 275 TV ヘッドフォンの接続方法を教えてください。

▷ こちらの説明に示されているように、送信機をテレビ （電源 + オーディオ）に接続します。

▷ 電源ボタンを使用してヘッドフォンをオンにします。

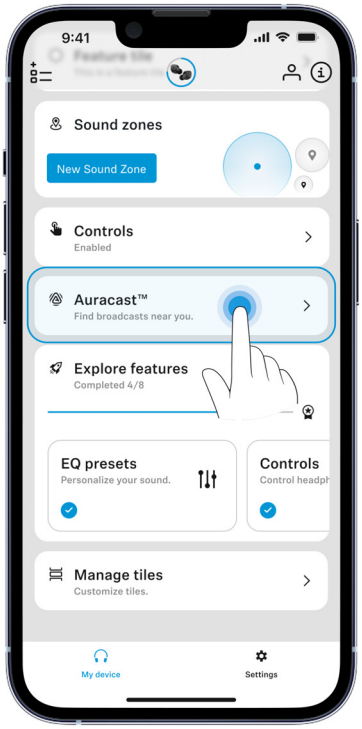
▷ 5 ～ 8 秒間待ちます。両方のデバイスがお互いを自動的に検索し、ペアリングを行います。

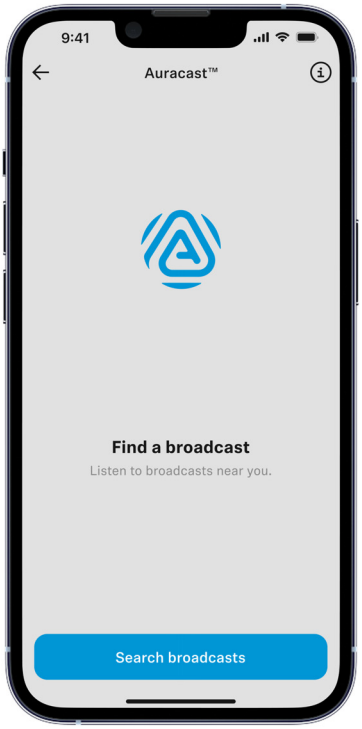
▷ 接続が成功したことを知らせる 「Connected」という音声メッセージが聞こえるまで待ちます。



互換性のある Sennheiser ヘッドフォンを BTA1 テレビ送信機に接続する方法

- ▷ **ヘッドホンの接続：**ヘッドホンが Bluetooth 経由でスマートフォンとペアリングされていることを確認します。
- ▷ **アプリをインストールして開く：**スマートフォンで Sennheiser Smart Control Plus アプリをダウンロードして開きます。
- ▷ **Auracast へのアクセス：**「My Device」タブに移動し、「Auracast」タイルを見つけます。これをタップしてウィザードを開き、接続を管理します。
- ▷ **送信機の選択：**目的の送信機をリストから選択できます。
- ▷ **暗号化されたストリーム：**ストリームパスワードが設定されている場合 （推奨）、鍵の記号が暗号化された各ストリームに表示されます。







パッケージに含まれるもの自分で用意する必要があるケーブルはありますか？



ボックスに含まれているケーブルは、**ほとんどのテレビに十分です。**

付属の **USB A - USB C ケーブル、光ケーブル、アナログケーブル**を使用して、電源とオーディオをセットアップすることができます。

送信機には HDMI ポートがあるため、**HDMI-ARC** 経由で送信機を接続することも可能です。ただし、**HDMI-ARC 対応ケーブルは含まれていません。**

HDMI-ARCケーブル情報

- **「Ethernet 対応」**のケーブルのみが ARC をサポートしています。
- 最高のパフォーマンスを実現するには、**「Ethernet 対応のプレミアムハイスピード HDMI ケーブル」**をお勧めします。

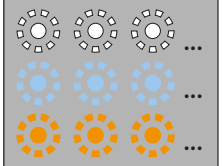
外部USB電源（オプション）

- 送信機は、同梱のケーブルを使用して、**テレビの USB ポート**から直接電源を供給できます。
- 外部 USB 電源アダプター （**5V 出力**）も使用できますが、これは必須ではありません。

Auracast™送信機から別の送信機に手動で切り替えることはできますか？

RS 275 TV ヘッドフォンは、最初の既知の BTA1 送信機に自動的に接続されます。別の送信機に切り替えるには、Sennheiser Smart Control Plus アプリの Auracast™ ウィザードを使用します。

さまざまな LED の色と動作 （例：点滅）は何を意味しますか？

LED SOURCE		動作状態
	オフ	オフ、スタンバイモード、または利用できるオーディオソースなし
	緑で点滅	スマートフォンとのペアリング（Smart Control Plus アプリへの接続）
	白色で 3 回点滅	オーディオソース HDMI-ARC が選択済み
	白色で点灯	オーディオソース HDMI-ARC がアクティブ
	青で 3 回点滅	オーディオソース TV AUDIO（アナログ / デジタル）が選択済み
	ライトブルーで点灯	オーディオソース TV AUDIO（アナログ / デジタル）がアクティブ
	オレンジ色で 3 回点滅	オーディオソース USB オーディオが選択済み
	オレンジ色で点灯	オーディオソース USB オーディオがアクティブ
	白 / ライトブルー / オレンジで連続点滅	オーディオ入力が検出されない。オーディオソースを探している
	赤色で点灯	未サポートのコーデック
	赤で点滅	ヘッドフォンの充電中にエラーが発生した
	1 秒間白色で点灯	工場出荷時設定にリセット

PC への接続方法

多くの PC は、USB ケーブルまたは 3.5mm アナログオーディオケーブルを使用して接続できます。コンピュータは、追加オーディオデバイスとしてテレビ送信機を認識します。

AV 受信機への接続方法

以下の方法のいずれかを使用して、送信機を AV 受信機に接続することができます。

- デジタルオーディオ （推奨）：
  光 TOSLINK ケーブルを使用して、AV 受信機の光出力 （Optical Out）を送信機の光入力 （Optical In）に接続します。
- アナログオーディオ：
  送信機からの 3.5mm アナログケーブルオーディオを使用して、ヘッドフォン出力または AV 受信機のアナログオーディオ出力に接続します。

お使いの AV 受信機が RCA 出力を使用する場合：

一部の受信機は、赤 / 白 RCA オーディオ出力しか搭載していません。この場合、RCA-3.5mm 変換器 （別売）が必要になります。

何台の送信機を同時に使用できますか？

各送信機は FHSS （周波数ホッピング・スペクトラム拡散）テクノロジーを使用して、Wi-Fi とその他の Bluetooth デバイスの共存を実現します。具体的には、顕著な干渉やオーディオドロップアウトなしに、約 10 ～ 20 台の送信機を同時に使用できます。

何台のヘッドフォンを 1 台の BTA1 テレビ送信機で使用できますか？

理論上は、1 台のテレビ送信機と接続できる Auracast™ ヘッドフォンの台数に制限はありません。実際には、良好なパフォーマンスを維持するには、送信機と接続できるヘッドフォンの数は通常 200 ～ 500 台です。

ジェネリック Bluetooth ヘッドフォンを BTA1 テレビ送信機に接続できますか？

いいえ。BTA1 テレビ送信機との互換性があるのは Auracast™ 対応ヘッドフォンのみです。

BTA1 テレビ送信機を HDMI-ARC 経由でテレビに接続できますか？

BTA1 テレビ送信機は、ARC 機能を含む HDMI 1.4b 規格の認定を受けています。HDMI 1.4b 以上の認定を受けたテレビは対応しています。

サウンドおよび聴力改善

「スピーチの明瞭度」機能は会話をどのようにクリアにしますか？

この機能は、人間の話言葉の周波数範囲を強調することで、会話の明瞭度を改善します。イコライザーがオーディオ信号の声が最もクリアに聞こえる部分を増強する一方、全体的なサウンドのバランスと没入感を維持するため、音楽、効果、雰囲気の豊かさを十分に楽しむことができます。

USB C オーディオ経由で接続すると、サウンドモードが動作しないのはなぜですか？

USB C オーディオを使用すると、追加処理が必要とされない PC オーディオに接続が集中します。このため、このモードではサウンドモードとデジタル信号処理はバイパスされます。

電源および充電

テレビ送信機がオンであることを確認する方法

- 1 つ以上の LED が点灯している場合、送信機はオンになっています。
- LED が点灯していない場合、送信機が電源に接続され、テレビがオンであることを確認してください。送信機の任意のボタンを押して、スリープ状態を解除します。

USB 経由での充電は USB 電源によって異なりますか？

はい。USB 電源アダプターが供給する電力が十分でない場合、ヘッドフォンの充電にかかる時間が長くなります。

役立つ情報：スマートフォン、タブレット、ノートパソコン用のほぼすべての最新の充電器は、**フルスピード充電に十分な電力を供給します。**

最低要件：

- 電流：**少なくとも** 400mA （0.4A）
- 電圧：5.0V ～ 5.5V

互換性のある充電器の例：

- 5.1V、1500mA （1.5A）
- 5.0V、2A
- 5.0V、1.2A
- 5.0V、1A
- 5.2 ～ 5.3V、2A
- 5V、4.5A

これらはすべて 0.4A を超える電力を供給し、5.0 ～ 5.5V の範囲内にあるため、要件を満たしています。

テレビ送信機の USB C 出力を介して、ヘッドフォン以外のデバイスを充電できますか？

はい。しかし以下の制限があります：

USB C 出力が提供する電流は **500mA 未満**なので、**すべてのデバイスを適切に充電できる訳ではありません。**

これは**低電力デバイス** （ヘッドフォンや小型アクセサリー）には最適に動作しますが、**スマートフォンやタブレットでは充電にかかる時間が非常に長くなるか、まったく充電できない場合があります。**

Bluetooth および接続性

新しい Bluetooth Auracast™ のメリットは何ですか？ Bluetooth Classic との違いは何ですか？

Bluetooth Auracast™ によって、テレビまたはその他のデバイスからのオーディオを複数のヘッドフォンやイヤホンに同時にブロードキャストできるため、リスニングの共有に最適です。その一方、Bluetooth Classic では一度に 1 台のデバイスしか接続できず、音楽のリスニングや通話など個人的な使用に理想的です。

詳細については、Auracast™ に関する記事をこちらでお読みください。

Auracast™ストリームには何台のデバイスを接続できますか？

理論上は、1 つのテレビ送信機 /Auracast™ ストリームと接続できる Auracast™ ヘッドフォンの台数に制限はありません。実際には、良好なパフォーマンスを維持するには、送信機と接続できるヘッドフォンの数は通常 200 ～ 500 台です。

Auracast™ストリームにはどのヘッドフォンを接続できますか？

Bluetooth Auracast ™をサポートするヘッドフォンまたはイヤホンを接続できます。標準の Bluetooth Classic ヘッドフォンは、Auracast™ ブロードキャストでは**動作しません**。

Auracast™ストリームがアクティブであることを確認する方法

テレビ送信機は、電源がオンになるとすぐにブロードキャストを自動的に開始します。オーディオが伝送されていることを知るには、送信機の SOURCE LED を確認します。これが連続的に点灯している （点滅ではなく）場合、オーディオストリームはアクティブです。

Auracast™ストリームに名前を付ける方法を教えてください。また、名前を付ける必要があるのはなぜですか？

Smart Control Plus アプリを使用して、Auracast™ ストリームの名前を変更することができます。送信機をアプリと接続し、ブロードキャスト設定メニューで名前を変更します。選択した名前は Auracast™ アシスタントに表示され、ストリームを簡単に識別できるようになります。利用できるブロードキャストが近くに複数ある場合に、特に役立ちます。

Auracast™ストリームを暗号化する方法と、暗号化した後にストリームがどの程度安全になるかを教えてください。

Smart Control Plus アプリを通してストリームの暗号化を有効にすることができます。送信機をアプリと接続し、ブロードキャスト設定メニューに移動して**暗号化**を有効にしてから、パスワードを設定します。ストリームのセキュリティは、選択したパスワードの強度によって異なります。Smart Control Plus アプリには、保護を強化するために、強力かつランダムなパスワードを生成する機能も含まれています。

暗号化によってデータ保護が強化されますが、Auracast™ パスワードは解読不可ではなく、キーを回復するためのオフライン 「総当たり攻撃 （ブルートフォースアタック）」に対する完全なセキュリティは保証できません。

補聴器を送信機に接続できますか？

はい。お使いの補聴器が Auracast™ をサポートしている場合は可能です。テレビ送信機の Auracast™ ストリームはデフォルトで、48kHz のサンプリングレートで高品質に設定されていることにご注意ください。特定の補聴器を含む一部の Auracast™ デバイスは、この設定をサポートしていない場合があります。Smart Control Plus アプリを使用して、より低いサンプリングレートを選択することで、Auracast™ 対応デバイスとの完全な互換性を確保することができます。

通信範囲はどのくらいですか？

- テレビ送信機 （Auracast™）の場合：最大 **50 メートル**
- Bluetooth Classic の場合：最大 **25 メートル**

実際の範囲は環境によって変わる場合があります。たとえば、壁や家具、または多数の Wi-Fi デバイスにより、実効焦点距離が短くなることがあります。

複数のストリームを同時に開始できますか？

いいえ。1 台の送信機は**同時に 1 つのオーディオソースしかストリームできません。**

ただし、**複数のテレビ送信機を使用して**、異なるソースを同時にストリームすることができます。

システムレイテンシ （待機時間）を教えてください。

システムレイテンシは約 **50ms** です。

レイテンシは、システムに入るオーディオ信号と、ユーザーが実際にサウンドを聞く瞬間の間のわずかな遅延です。50ms のレイテンシは非常に小さいため、ほとんどのユーザーにとって知覚不可能です。テレビの通常動作中は、オーディオとビデオは同期したままになるはずです。

BTA1 テレビ送信機を Bluetooth スピーカーに接続できますか？

はい。BTA1 は、Auracast™ テクノロジー対応の Bluetooth スピーカーとのみ互換性があります。スピーカーが Auracast™ ストリームを検索し、BTA1 を選択するには、インターフェースまたはアプリが必要になる可能性があります。詳細については、お使いのスピーカーの取扱説明書を参照してください。

リセット、ファームウェアおよびメンテナンス

テレビ送信機を最新のファームウェアでアップデートする方法

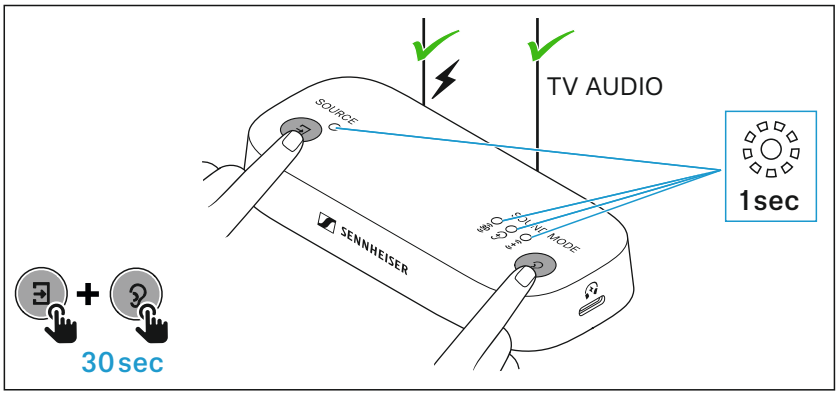
ファームウェアアップデートは、Sennheiser Smart Control Plus アプリを使用して、インターネットから無料でダウンロードできます。詳細については、BTA1 マニュアルの 「ファームウェアアップデートのインストール」の章を参照してください。

テレビ送信機のリセット方法

テレビ送信機の機能に支障があり、電源のオフ / オンをしても （ハードウェアリセット）改善しない場合、テレビ送信機を工場出荷時の初期設定にリセットしてください。

▷ SOURCEボタンとSOUND MODEボタン両方を約30秒間押し続けます。
テレビ送信機のすべての LED が 1 秒間白で点灯します。
テレビ送信機が工場出荷時の設定に正常にリセットされます。

▷ テレビ送信機をヘッドフォンと Bluetooth デバイスに再接続します。



アプリと PC の統合

Sennheiser Smart Control アプリをダウンロードする必要があるのはなぜですか？どのようなメリットがありますか？

Sennheiser Smart Control Plus アプリを使用すると、ヘッドフォンと送信機を完全にコントロールできるようになります。3 つの主なメリットは以下の通りです：

- **ファームウェアアップデート** – 最新の機能と強化によって、ヘッドフォンと送信機を最新の状態に維持します。
- **聴力改善のカスタマイズ** – 聴覚プロファイル、ノイズ抑制、左右チャネル間のバランスを調整します （アプリでのみ利用可能）。
- **安全な Auracast ™ストリーミング** – オーディオストリームの暗号化を有効にします。

アプリは、最高のパフォーマンスやパーソナライズされた体験を実現し、デバイスに最新機能を適用します。

テレビ送信機を Sennheiser Smart Control Plus アプリに接続する方法

▷ Smart Control Plusアプリがインストールされたスマートフォンで Bluetooth を有効化します。

▷ テレビ送信機で、SOURCE ボタンと SOUND MODE ボタンを 5 秒間同時に押し続けます。SOURCE LED が緑で点滅を開始し、送信機の接続準備ができたことを示します。

▷ スマートフォンで Smart Control Plus アプリを開き、スタート画面で 「+」アイコンをタップして新規デバイスを追加し、リストからテレビ送信機を選択します。

▷ スマートフォンで、新しいデバイスとのペアリングを許可するよう促されたら、接続を承認します。

▷ ペアリングが正常に完了すると、テレビ送信機が接続済みデバイスのリストに表示されます。「**BTA1 テレビ送信機**」を選択して接続を確立します。

スマートフォンのネイティブ Bluetooth 設定を使用してテレビ送信機を接続できない原因は何ですか？

テレビ送信機は、Smart Control Plus アプリを介して設定を行うことでのみ、スマートフォンに接続できます。標準的な Bluetooth 接続（ヘッドフォンに使用する接続など）は必要ないため、この接続はサポートされていません。

アプリが閉じているとき、テレビ送信機がアプリから切断されるのはなぜですか？

テレビ送信機は、Bluetooth Low Energy （BLE）経由で Smart Control Plus に接続します。多くのスマートフォンでは、アプリが閉じているとき、またはバックグラウンドで実行しているとき、BLE 接続が制限されたり中断したりすることがあります。これは、バッテリー電力とシステムリソースを節約することを目的とした通常の動作です。

このため、アプリがアクティブでないとき、送信機が切断されているように見える場合があります。アプリを再度開くとすぐに、送信機は接続の再確立を自動的に試みます。アクティブな接続を維持するには、Smart Control Plus アプリを開いた状態でバックグラウンドで実行させ続けます。

テレビ送信機の操作方法

送信機には 2 つのボタンがあります。

- **SOURCE:** さまざまなオーディオ入力を切り替えます。
- **SOUND MODE:**3 つのサウンドモード間を切り替えます。またはサウンドを完全にオフにします。

Smart Control Plus アプリを使用して、追加設定およびその他の便利なコントロールを利用することもできます。

トラブルシューティング （問題が発生したら ...）

スピーカーを介さずに、ヘッドフォンからのみサウンドを聞くにはどうすれば良いですか？

送信機からのサウンドは、TV スピーカーから独立しています。

ヘッドフォンからのみサウンドを聞きたい場合は、

- TV スピーカーをミュートにするか、または
- テレビの音量をゼロにします。

通常、TV スピーカーの音量設定に関係なく、ヘッドフォンはオーディオ信号を受信し続けます。

テレビとヘッドフォンの??からサウンドを同時に聞くにはどうすれば良いですか？

TV スピーカーとヘッドフォンの両方からオーディオを再生するには：

▷ 利用できる場合、**テレビのデジタルオーディオ出力** （光 / TOSLINK）を使用します。
多くのテレビでは、TV スピーカーがオンの間、光出力がアクティブなままになり、デュアルオーディオ出力が可能になります。

▷ 以下のような、テレビのオーディオ設定オプションを確認してください。

- 「TV スピーカー + 光出力」
- 「オーディオ出力：テレビ + 外部デバイス」
- 「マルチ出力オーディオ」

お使いのテレビにこの機能がない場合、両方の出力から同時に再生できない可能性があります。

無線信号 （または Wi-Fi）から干渉がある場合、どうすれば良いですか？

ヘッドフォンおよびテレビ送信機の近くにある、以下のような**他のワイヤレスデバイスを外すかオフにします**。

- Wi-Fi ルーター
- コードレス電話
- スマートフォン
- その他の Bluetooth デバイス

環境内の無線信号の数を減らすことで、接続が改善し、干渉が減少する可能性があります。

光出力を選択しようとすると、テレビが HDMI-ARC に戻るのはなぜですか？

一部のテレビは、デフォルトのオーディオ出力として HDMI-ARC を他の接続よりも優先します。さらに、HDMI-ARC 経由で接続された一部のサウンドバーは、テレビのオーディオ出力設定を自動的に無効にすることがあります。

考えられる回避方法は、テレビ送信機を HDMI-ARC 経由で接続し、その他のデバイスを光出力経由で接続することです。多くの場合、BTA1 テレビ送信機は、HDMI 出力が活発に使用されているときは HDMI 出力にのみ従います。

アナログケーブルを接続すると、送信機の SOURCE LED が青で点灯するのはなぜですか？

ケーブルがアナログ入力に接続され、その出力に切り替わると、送信機はそれを自動的に検出します。これは青い SOURCE LED の点灯で示されます。ケーブルが反対側で接続されていない場合、送信機は周辺雑音をオーディオ信号として検出することがあり、ストリーミングの干渉や予期せぬサウンドを引き起こす可能性があります。

USB C 経由 （ドッキングステーションまたは USB ドングル経由で）でオーディオをストリーミングすると、雑音や静電ノイズが聞こえる原因は何ですか？

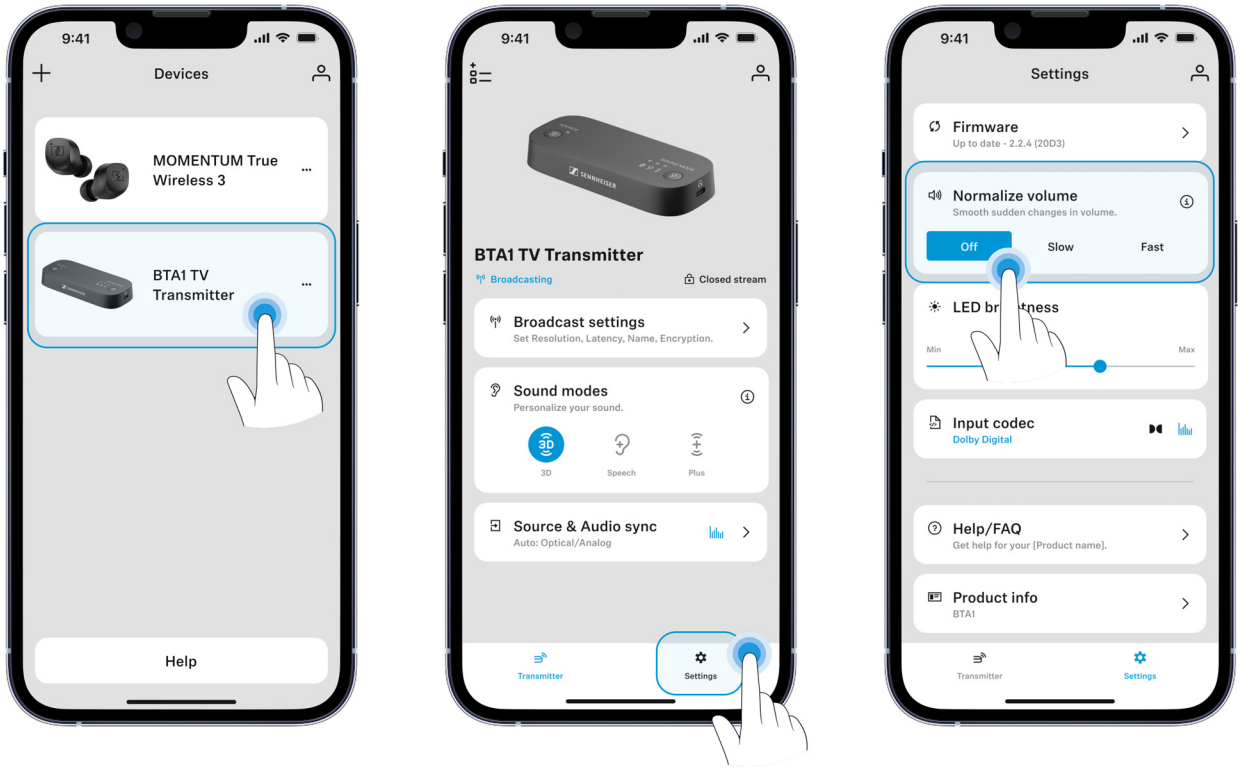
一部の USB コントローラーは、雑音や静電ノイズなど、オーディオ品質の問題を引き起こすことがあります。これを解決するには、送信機を別の USB ポートに接続するか、デバイスに直接接続し、可能な場合はハブやドッキングステーションをバイパスします。

テレビを観ているとき、音量が勝手に変動するのはなぜですか？

考えられる原因は、テレビが 「音量の標準化」に目的どおりに反応していないことです。

「音量の標準化」機能は、より静かなサウンドを増強し、過度に大きくなる可能性がある部分を軽減することで、リスニングの快適性を高めることを目的としています。一部のテレビやセットトップボックスでは、この調整はより明確であり、素早く発生するため、著しい音量変動につながることがあります。

この効果を防ぐには、Smart Control Plus アプリで 「音量の標準化」機能を無効にしてください。



光ケーブルが接続されていると、SOURCE LED が赤色で点灯するのはなぜですか？

赤色の SOURCE LED は、光入力に関する不明または未サポートのオーディオコーデックを示します。これは、光出力がテレビのオーディオ出力として選択されていない場合に発生することがあります。

- ▷ テレビ送信機を使用しており、光出力が選択されている場合、テレビのオーディオコーデックをサポートされている形式（例：Dolby Digital）に変更してください。
- ▷ サウンドバーなどの別のデバイスが現在異なるテレビ出力を使用している場合、赤色の LED を無視することができます。これは単に、光接続に有効なオーディオ信号がないことを示します。